



代表的な施設 (国土交通省)

- 関屋分水路**
 新潟市の中心市街地を信濃川の氾らんから守ることや、新潟港にたまる土砂を減らすことを主な目的に、関屋分水路事業が進められ、昭和47年に通水しました。
- 鳥屋野潟排水機場**
 鳥屋野潟排水機場(排水能力: 40m³/s)は、平成10年の集中豪雨による鳥屋野潟流域での被害を契機に、親松排水機場(排水能力: 60m³/s)の隣りに平成15年に完成しました。
- やすらぎ堤**
 信濃川の「やすらぎ堤」は、全国初の5割勾配の緩傾斜堤防で、新潟市による「やすらぎ堤緑地」などの周辺整備と連携し、「水都にいがた」のシンボリックな空間として、昭和62年度から整備が進められています。
- 萬代橋**
 現在の萬代橋は三代目、昭和4年に架橋されました。美しさ、風格、強さを合わせもつ萬代橋は、新潟市のシンボルとして親しまれています。平成16年に国の重要文化財に指定されました。

代表的な施設 (新潟市)

- 白山公園**
 白山公園は、明治6年の太政官布告により日本で最初に開設された25箇所の都市公園の一つです。平成10年には公園区域が拡大され、文化施設を取り巻くように、6つの空中庭園と回廊が整備されました。
- 信濃川浄水場**
 信濃川浄水場は、新潟市の基幹浄水場として平成17年に稼働を始めた浄水場です。高さ53m、直径26mという大型の高架配水塔により自然流下による安定供給を可能としています。

代表的な施設 (新潟地域振興局地域整備部)

- 間瀬瀨港**
- 西川・新川立体交差**
- 鳥屋野潟公園 (女池地区)**
- 鳥屋野潟公園 (鐘木地区)**
- 新潟県スポーツ公園**
- 鳥屋野潟**
- 山の下閘門排水機場**
- 福島潟放水路**
- 福島潟**